

# 平成23年度第一回理事会議事録

日時:平成23年7月30日(土)午後7時～7時54分 場所:イタリア軒

出席者:多和田、福島、鈴木一郎、鈴木政弘、本間信策、大島、中山、鮎川、有松、土屋、櫻井、野内、小林英樹、佐々木、堤、石川

## 1. 会長挨拶

多和田会長より、全学同窓会、全歯懇が開催されたことの報告があった。新潟大学から東北大学に支援活動のノウハウを伝えたことが紹介された。

## 2. 平成23年度事業報告および活動計画

**【学術部】** 福島副会長より資料に基づき説明があった。

1) 平成23年度歯学部同窓会総会・学術講演会の開催

日時:平成23年4月23日(土) 17:30～19:00

会場:「ときめいと」 講義室A

講師:鈴木 昭教授 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 福祉学分野)

演題:「子ども虐待時代」の子ども家庭福祉―つながりの修復を目指して―

参加人数 約50名

2) 平成23年度新潟大学歯学部同窓会首都圏セミナーの開催

「口腔内カメラの拡大映像を見ながら行う歯科診療システム」

日時:平成23年8月28日(日) 13:00～15:00

会場:キャンパス・イノベーションセンター東京 508AB, 509AB

講師:本学23期 藤江英宏先生

受講料:3,000円

\*支部長会議と同日開催

3) 平成23年度新潟大学歯学部同窓会セミナーの開催

第1弾:講演

「口臭臨床が歯科医のクリティカルシンキングを鍛える―最先端臨床そして歯科定期受診の促進へ―」

日時:平成23年10月16日(日) 13:00～15:00

定員:30名

会場:新潟大学歯学部大会議室(2階)

担当:新潟大学大学院医歯学総合研究科 予防歯科分野

宮崎秀夫教授ほか教室員

講師:八重垣 健先生(日本大学教授・国際口臭学会会長)

受講料:3,000円

第2弾:講演

「訪問診療における口腔ケア―患者・家族・他職種に受け入れられる歯科専門力―」

日時:平成24年2月下旬

定員:未定

会場:歯学部大会議室

担当:新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 福祉学分野

隅田好美准教授

講師:本学4期 五十嵐雄一先生

隅田好美准教授

受講料:未定

- 4) 全国歯科大学同窓・校友会学術連絡会への出席予定 去年より年1回に変更  
第27回 平成23年 8月20, 21日愛知学院大主管  
第28回 鹿児島大・長崎大予定 第29回 朝日大予定(検討中)
- 5) 学術情報の発信:HPを随時更新 <http://www.dent.niigata-u.ac.jp/alumni/index.html>

【総務部】鈴木政弘副会長より資料に基づき説明があった。

各同窓会会議の運営

【渉外部】鈴木一郎副会長より資料に基づき説明があった。9月9日開催予定の交流会への協力の依頼があった。

- 1) 歯学科6年生・口腔生命福祉学科4年生との交流会:同窓会説明会を兼ねて9月9日(金)開催予定
- 2) 準会員への援助支出:運動会(6,000円)、歯学祭(70,000円)、SCR P(30,000円)への援助を予定
- 3) 同窓会入会式:卒業式午前中に入会式を行い、ネームプレートの贈呈・掲示を予定
- 4) 卒業祝賀会・謝恩会への出席
- 5) 卒業祝賀会における学生表彰(該当者ありの場合)
- 6) 歯学科42期生・口腔生命福祉学科5期生ネームプレートの製作・設置

【広報・名簿部】野内理事より資料に基づき説明があった。

- 1) 同窓会誌第31号の編集・発行(平成23年3月発行)に関連して  
広告料集金完了。総額21万円也。
- 2) 歯学部ニュース「同窓会だより」への原稿投稿  
23年9月発行分は、3本投稿予定
- 3) ホームページの更新
- 4) メールマガジンの配布
- 5) 同窓会名簿増補版の作成・発行
- 6) 連絡先不明会員の調査の継続  
9人のクラス代議員、3人の支部代議員から報告があり、37名の連絡先不明会員の連絡先が判明した。

【福利厚生部】佐々木専務理事より資料に基づき説明があった。

今年度の活動報告

- 1) 「同窓会のしおり」発行準備
- 2) 平成23年度総会後の懇親会の開催  
4月23日(土) 「宵の肴」 (新潟駅南) 参加者:15名
- 3) 慶弔関係業務  
慶事: 田端恒雄名誉教授 瑞宝中綬章を受章 祝電を送りました  
葭原明弘先生(17期生) 教授就任 口腔生命福祉学専攻口腔保健学講座(9月1日付)  
慶賞金 3万円  
栗田 浩先生(17期生) 教授就任 信州大学医学部歯科口腔外科(7月1日付)  
慶賞金 3万円  
会員結婚への祝電サービス 0例  
弔事: 高木裕士先生(D2期生) 平成23年4月17日 逝去 お線香セットを奉献
- 4) 歯学部ニュースの発送業務  
平成22年度分支払済み

- 5) 緊急代診医相談窓口の運営：緊急時代診医登録（受諾）会員の更新・募集
- 6) 求人・求職支援事業の検討・運営
- 7) 歯科医院継承支援事業の検討・運営
- 8) 東日本大震災に関する義援金の募集

今後の活動計画

- 1) 「同窓会のしおり」発行
- 2) 慶弔関係業務
- 3) 歯学部ニュースの発送業務
- 4) 緊急代診医相談窓口の運営：緊急時代診医登録（受諾）会員の更新・募集
- 5) 求人・求職支援事業の運営
- 6) 歯科医院継承支援事業の運営
- 7) 東日本大震災に関する支援活動

**【会計部】** 佐々木専務理事より資料に基づき説明があった。会計管理ソフトは現在未購入であるが今後導入準備をしていく旨報告があった。

- 1) 同窓会収支の管理：木伏経理事務所に会費納入管理の委託、会費納入のお願い、振込依頼書発送
- 2) 自動口座振替システムの管理と拡張
- 3) 年度末の督促状発送
- 4) 平成 23 年度決算報告、24 年度予算立案
- 5) 会計管理ソフト導入の準備

**【女性会員支援部】** 佐々木専務理事より資料に基づき説明があった。

5月19日 第1回女性会員支援部会  
支部長・都府県代表幹事からの寄稿文掲載準備

**【準会員・臨床研修医支援部】** 有松理事より資料に基づき説明があった。研修医支援塾についての報告があった。

6月30日 17時半～18時15分 研修医支援塾開催  
前研修医の発表 齊藤大介先生、山田ひとみ先生、飯塚毅先生  
秋に開催予定の準会員（学生）の各部活のリーダーとの懇親会は、  
中止予定

**【三役】** 佐々木専務理事より資料に基づき説明があった。東京支部設立について、多和田会長より7月10日に第2回会合、2月5日に設立予定であると報告があった。

- 1) 同窓会総会の開催：平成23年4月24日(土)開催。  
場所：新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」(PLAKA 1-2階;ジュンク堂書店の上)  
時間：新潟県支部総会 15:20～15:50  
本部総会 15:50～17:20  
学術講演会 17:30～19:00  
懇親会 19:15～「宵の肴」
- 2) 全学同窓会事業への参加
- 3) 全歯懇(7月23日:東京歯科大学当番校)、国歯協(7月24日:広島大学当番校)への参加
- 4) 支部長会議の開催（兼首都圏セミナー）  
日時 平成23年8月28日(日) 15:15～17:00

場所 キャンパス・イノベーションセンター東京

5) 今年度の全学同窓会交流会記念講演会及び懇親会 歯学部同窓会が主催

日時 平成23年10月22日(土曜日)15:00~19:30

場所 ANA クラウンプラザホテル新潟

記念講演会 司会 野村修一(歯学部同窓会)

15:00~17:00

演題名「ほどほど健康術—元気で長生きする秘訣とは？」

新潟大学大学院医歯学総合研究科予防医療学分野

教授 岡田正彦 先生

懇親会 17:30~19:30 司会 岡田朋子(歯学部同窓会)

6) 東京支部設立の進捗状況

福島副会長より、学術について追加の説明があった。女性の学び直しのための歯科臨床セミナーについて報告があり、新人向けセミナーだが経験者向けに実習—基本に立ち返った企画の提案があった。衛生士向けセミナーも2、3年に一度位実施したいとの説明があり、企画の提案の依頼があった。

本件について、卒後永く経ってから専門外を勉強したい、女性だけでなく広く学び直しを支援して欲しい、臨床のコツについても需要がある等の意見が出された。また、本件は全歯懇でも話題になったと報告があった。

## 5. 協議題

1) HP 更新について

野内理事より、HP 更新の経緯説明があり、他大学同窓会 HP コンテンツを参考に HP デザイン (案) の提示があり、原案通り承認された。ロゴの英語名が変更になることも報告された。

2) 震災対応について

鈴木政弘副会長より、震災対応の経緯説明があった。連休明けに義援金を募り、被災者に被災状況アンケートを送付、6月末を〆切とした。中越地震(510人+2団体:約578万円)の時の半数の会員(238人+4団体)から4,777,395円の義援金が寄せられた。青森から千葉まで被災県の会員160名にアンケートを送付、最初71名(44%)より回答があった。7/26締め切りで再度アンケートを送付し罹災証明書の提出を求めたところ45名(28%)より回答があり18名が罹災証明書を提出した。一部損壊は29名から10名に減った。辞退者の中には「被災程度の大きい人に援助をして欲しい」という意見があった。

最終的に、全壊4名、大規模半壊3名、半壊1名、一部損壊10名となり、中越地震時の分配金額を参考に全壊70万円、大規模半壊42万円、半壊35万円の分配案が提示され、比率的には地震保険の比率に合致していると説明があった。端数や事務手数料の取扱いは一任することとなり、原案通り承認された。

追加として、困っている状況(患者減などの経済的なダメージ、働き先の問題で勤務医が休職に追い込まれる、原発問題で避難等)の対応も検討する必要があると説明があった。

また、義援金は同窓会予算で行う見舞金と違うので会費未納者にも支給するが、同窓会未納会員への義援金の送付問題については今後の検討課題にしたいと説明があった。

今回の水害でも被災者が出た可能性があるため、大雨の被害を調査する必要性が示された。

3) その他: 佐々木専務理事より現在の会費納入率の報告があった。7/29現在44.8%。